

とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



令和元年 12 月 25 日撮影

12月定例会

No. 149
2020.2.7



「とねりん」
利根町観光協会
イメージキャラクター

令和元年第4回 議会定例会 議案概要

- 議案第67号 利根町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例** …… 【原案可決】
法の改正により会計年度任用職員に関する必要な事項を定め、それに伴う関係条例を改めるものです。
- 議案第68号 利根町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例** …… 【原案可決】
利根町公民館について、社会教育法に規定される施設から地方自治法に規定される施設に改めるものです。
- 議案第69号 利根町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例** …… 【原案可決】
基準の改正に伴い、表記の条例を改めるものです。
- 議案第70号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例** …… 【原案可決】
法律の施行に伴い、関係条例を改めるものです。
- 議案第71号 令和元年度利根町一般会計補正予算（第4号）の専決処分について** …… 【承認】
予算額に歳入歳出それぞれ206万7千円を追加し、総額を56億9,983万2千円とするものです。
- 議案第72号 令和元年度利根町一般会計補正予算（第5号）** …… 【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ4,584万7千円を追加し、総額を57億4,567万9千円とするものです。
- 議案第73号 令和元年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）** …… 【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ150万7千円を追加し、総額を23億9,286万1千円とするものです。
- 議案第74号 令和元年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）** …… 【原案可決】
過疎対策事業債を減額し、同額を下水道債で増額するものです。予算総額に変更はありません。
- 議案第75号 令和元年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第2号）** …… 【原案可決】
債務を負担する行為をすることができる事項・期間及び限度額を設定するものです。
- 議案第76号 令和元年度利根町介護保険特別会計補正予算（第3号）** …… 【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ452万1千円を追加し、総額15億3,155万1千円とするものです。
- 議案第77号 令和元年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）** …… 【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ1,867万4千円を追加し、総額4億7,017万4千円とするものです。
- 議案第78号 利根町教育委員会委員の任命について** …… 【同意】
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を得るものです。
- 議案第79号 利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について** …… 【同意】
地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を得るものです。
- 議案第80号 字の区域の変更について** …… 【原案可決】
土地改良事業の完了に伴い、「字の区域」に変更の必要が生じたため変更するものです。
- 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について** …… 【適任】
人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。

動議 令和元年第4回議会定例会 会期日程の修正動議 (原案可決)

令和元年12月3日
提出者：山崎 誠一郎 議員

<提案理由>

私は初当選以来、議会運営委員会に所属しています。6月、9月、12月の定例会の前に開催された議会運営委員会において、時間の有効活用及び議会改革の一環として、一般質問を行う日の開議時刻を午後1時ではなく午前10時から始めるよう提案しましたが、三回とも認めてはもらえませんでした。私が調査した近隣7市町村の全てが10時の開議時刻です。利根町においても平成31年3月から過去2年間は10時開始であります。

なぜ、午後1時から始めるのか問うても、6月当時の井原議運委員長、9月12月の花嶋議運委員長及び私の提案に反対された議会運営委員会委員からは明確な回答が得られず、また町民の皆様にも理解を頂けないものと思ひ、修正案を提出いたします。メリハリの利いたスピーディーな議会運営を目指すものです。

人事案件

▼利根町教育委員会委員の任命について

さとう ただのぶ
佐藤 忠信 氏（任期 令和2年1月1日から令和5年12月31日）

▼利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について

すずき ちえこ
鈴木 智恵子 氏（任期 令和2年1月1日から令和4年12月31日）

▼人権擁護委員候補者の推薦について（諮問）

ふるた よしみつ
古田 吉光 氏

議会で「適任」と判断され、町長が推薦し法務大臣が委嘱します。

討論

上程された議案等に対し、下記の討論がありました。
(登壇順に記載しています)

〈議案第67号 利根町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例〉

反対討論

峯山 典明 議員

有期の労働契約を5年以上勤めて申請すれば、無期の契約というものが可能でした。会計年度任用職員になった場合、あくまで1会計年度の契約になりますので、そこが問題です。またフルタイムとパートタイムで待遇格差があります。こちらに関しても十分な処遇改善とは言えません。現在働いている方達も正規職員になれる道があれば探っていただきたい。

〈 議案第71号 令和元年度利根町一般会計補正予算（第4号）の専決処分について 〉

賛成討論

峯山典明 議員

専決処分は本来緊急を要する際に使われる権利です。今回の議案は台風被害の影響により専決処分されたものです。確かに決定された日が遅いという指摘があるかもしれませんが専決処分がなければもっと遅くなってしまったのかなということを考えますと、台風被害に関するこちらの予算を補正する専決処分の判断は、最適だったと私は考えます。以上のことから賛成します。

反対討論

井原正光 議員

内容が、町民の災害復興ではなく、町職員の時間外手当と文教施設等の修繕に係る費用で専決処分に当たらないので、反対する。



町政のここが聞きたい 一般質問

（このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は各議員が作成したものです。）

問 移動スーパー等の買い物支援について

答 1月下旬頃の開始を目標に実施したい **大越勇一 議員**

問 利根町の個人商店など、店舗数が激減しており、近所で買い物が出来ないといった声が多く聞かれます。こうした中、「移動スーパー」は買い物支援として有効な手段だと思いますが、導入実施の考えを伺います。また、実施する場合、どのように実施するのか、決定していることのみでも結構ですのでお聞き致します。

答 少子高齢化が進み、商店の衰退や交通手段の不足から、日常生活に必要な食料品や日用雑貨などの買い物が困難な状況におかれた高齢者の方や障害者の方等を対象に、住みなれた地域で少しでも安心して生活が送れるよう、移動販売事業を実施するものです。実施開始は、今準備をしておりますが、令和2年1月下旬を開始予定として現在準備を行っているところです。

販売の拠点についてですが、町内の大型

スーパーや商店など、特に食料品などの商品の販売を行っているところから極力離れた集会所や公園、それから民地の駐車場など、町内28拠点を販売拠点として、各拠点を回って、約30分間販売を行う事業です。1日で回る販売ルートを四つのコースに分けて、1日で回る場所は、7か所です。販売日は、火曜日と木曜日の週2日を予定しております。また、販売車両は農協の軽トラを使用し、その軽トラックに商品棚をとりつけて、約100種類以上の食料品とか生鮮野菜、飲み物、日用雑貨などの商品を販売することで現在も調整中です。

住民の周知については、各戸配布等で移動販売のスタートをお知らせします。

この事業は、国の地方創生交付金を活用した県の補助事業で、県から補助金をいただいで実施するものです。

一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は各議員が作成したものです。)

問 茨城ゆめ国体を終えどう考えているか

答 町をアピールでき好評で成功と考える

若 泉 昌 寿 議 員

問 第74回いきいき茨城ゆめ国体が11日間の激闘のもと、感動、夢、未来を世間に与え閉幕しました。本町では、ウォーキング大会が開催され、各関係団体の連携やご尽力を頂き本当に素晴らしい大会が開催できたと思います。町長は今大会を終え、どのように感じていますか。

答 利根町ウォーキング大会は、10月5日公民館駐車場特設会場にて開催しました。498名の参加のもと、ショートとロングの2コースに分かれ町の史跡等を巡りながら楽しんで頂きました。おもてなしとしては、赤飯、米パック、飲料水、豚汁の配布のほか、飲食店等に協力を頂き名産品等の販売も行いました。皆様のご協力により、参加者の皆様から好評であったと伺い、成功して終了したと感じております。

問 私も応順寺で参加者を応援しましたが、参加者から「田んぼが広々として、

前には利根川が流れ、大変素晴らしい町ですね。参加して良かったです。」そういう声は結構聞きました。利根町をPRするため、これを機に、ウォーキング大会をイベント化する考えはあるか伺います。

答 (教育長) ウォーキングは気軽に誰でもでき、健康増進や体力の向上に繋がります。今大会は、予想を上回る参加者がありました。特に、町外の方に利根町をPRする手段としては最適だと思います。これを機に、ウォーキング大会を一過性のイベントとして終わらせることなく、継続して実施していきたいと考えております。利根町の魅力をPRし、地域の自然、文化、歴史などを楽しめるような企画を考え、健康増進を図りながら、スポーツ活動への推進に繋がるような大会として今後も実施できればと考えております。

問 都市計画マスタープランによる都市整備

答 地区計画を策定し民間投資を呼び込む

五十嵐 辰 雄 議 員

問 市街化区域と市街化調整区域の区分を昭和45年に定めてから約半世紀になります。昭和30年代から高度経済成長が始まり、市街地の拡散、住宅と工場混在等スプロールを抑制しました。都市計画制度も住民ニーズに即応し、地域住民に選択をさせ数々の改正が行われました。平成31年に策定した利根町都市計画マスタープランで、県道千葉龍ヶ崎線沿いは商業・交流促進機能と位置づけしてあります。都市計画法第12条の5(地区計画)の規定による、地区計画制度を適用すれば当該地区の望ましい市街地を実現するため、住居、就労、レクリエーションを含めた整備が可能となります。地区計画を軌道に乗せて民間投資、民間資本を呼び込むようにしてほしいと思います。考え方を伺います。

答 都市計画マスタープランに基づき土地利用に関する基本方針を、県都市計画

課とヒアリングを行っています。

利根町総合振興計画及び都市計画マスタープランの計画内容を反映するよう、土地利用に関する主要な都市計画決定の方針に大平地区の産業立地を含め検討しています。

県都市計画課と協議を行い、連帯した都市的土地利用区域の形成、県道美浦栄線バイパス沿線の地区活力の増大を目指した産業拠点の整備について県に提出しています。

市街化調整区域の幹線道路沿線で既存施設が複数立地している土地、区域で今後地区計画等により立地・活性化を図る必要がある地区には、全体的に調整を図りながら県とも協議し、計画が実現できるよう最善を尽くす考えです。

県と協議の結果、大平・もえぎ野台地区の地区計画は可能との報告を受けたため、3カ年計画により事業を行う考えです。

問 危機管理専門組織を設置する考えは

答 必要だと感じており、準備を進めている **山 崎 誠一郎 議員**

問 先般の、台風15号・19号並びに21号に伴う大雨により各地に甚大な被害が出ました。利根町においても、その度に災害対策本部が設置され、避難所の開設、徹夜の警戒態勢等にあたる職員の姿を目にしました。行政の責務である町民の生命と財産を守るため、また安心安全のまちづくりの一環として危機管理及び防災専門の組織の設置について町の考えを伺います。また、飲料水及び食料の確保、停電時の電源の確保、先日の防災訓練実施による課題、円滑な連絡を図るための無線Wi-Fiの設置について伺います。

答 危機管理防災専門の組織は早急に設置すべきと考えています。東日本大震災や近年の豪雨等による災害に鑑み、その必要性は十分に感じている為、来年度は危機管理課設置に向け準備したいと考えます。飲料水はペットボトル3,600本と、耐震性貯水槽に各100トンを保有し、更に県の防

災センターにも本町分としてペットボトル2,202本を確保しています。食糧はアルファ米及びお粥を備蓄、他に発電機8台を保有し災害時に対応します。防災訓練は要配慮者や高齢者の方への支援や意識の向上が課題です。Wi-Fiは設置する方向で考えています。

問 森林湖沼環境税を活用した鎌倉街道の整備状況と進捗について伺います。

答 地元ボランティアの皆様により復興作業を行っているが、密生した雑草や大きくなった樹木等の森林整備を森林湖沼環境税を活用し進めます。進捗状況は、10月に鎌倉街道に接する土地所有者に説明会を実施し、工事の設計を行いました。11月に県へ事業計画書を提出し、工事業者の入札が完了したので来年には完了予定です。

問 地域子ども・子育て支援事業の現状は

答 第2期子ども・子育て事業計画を策定中 **石 山 肖 子 議員**

問 地域子ども・子育て支援のファミリーサポートセンター事業の現状と課題は。

答 ファミリーサポートセンター事業は、類似事業として在宅福祉サービス「まごごろサービス」を社会福祉協議会で実施している。提供会員を募集しているがなかなか集まらない。利用会員・提供会員ともに増やしていきたい。

問 子育て短期支援事業(ショートステイ)の現状と課題は。

答 ショートステイは、昨年度実施要綱を策定し、町で委託契約している児童養護施設等に、家庭において一時的に養育が困難になったお子さんを7日間以内で預けることができる事業。4人の子どもたちが7日間利用できるように確保策を見込んで計画案を立てている。

問 来年度より始まるプログラミング教育の支援体制は。

答 教育委員会では、昨年12月と今年8月に小学校全教員を対象に、コンピュータを使用し算数の授業モデルとして研修を行った。プログラミング教育に特化しての人的配置は考えていないが、ICT支援員を配置する予定でいる。例えば総合的な学習の時間との連携で並行的に時間を使って学習を進めるなど、カリキュラムマネジメントを教育委員会と学校とが連携しながら対応していきたい。



持続可能な開発目標 (SDGs) 1、3、4、10

<貧困をなくそう><すべての人に健康と福祉を>

<質の高い教育をみんなに> <人や国の不平等をなくそう>

一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は各議員が作成したものです。)

問 避難所の環境は

答 テント 225 基等を備蓄している

峯 山 典 明 議員

問 災害が起きた際、利根町の避難所は町に暮らす方全員が安心して避難し、ストレスを溜めることなく生活できるだけの環境となっているかどうか。

答 避難所生活が長期間になった場合はプライバシーの問題や人間関係もストレスの原因となる。町ではテント型間仕切り 225 基のほか簡易型プライベートルーム 10 基を備蓄している。避難が長期になった場合には、避難所ごとに自治会を設けることにより、良好なコミュニケーションがとれるものと考えている。平時からそのような認識を持つことや必要な訓練を行うことも重要であると考えている。

問 町政懇談会、多くの方に来ていただくこと、そして質を高めるためにも告知

宣伝、事業報告などの方法を見直すことを検討しているかどうか。

答 今年は広報と町公式HPに加え、公共施設及び商業施設などへのポスター掲示、前日の防災無線を実施し、多数の方に参加していただいた。事業の報告方法についてはもう少し短くできればと考えている。

問 町政懇談会当日、来場者に個人情報等を記入することを採用した目的は。

答 あくまでご参加いただいた方の把握の目的で記入をお願いした。目的からすれば個人名までの記入の必要はないので、来年度については地区・年齢層・他簡易なアンケートを交えた形にしたい。

問 台風時の町の行動について

答 被害状況の把握及び被害対応にあたる

花 嶋 美清雄 議員

問 台風 15 号、19 号、21 号に対する町の行動について伺う。

答 台風 15 号については、災害対策本部会議を 6 回開催し、被害状況の把握及び避難所開設、道路上の倒木処理、家屋被害調査及び罹災証明書の交付、災害ごみ仮置き場設置。台風 19 号については、災害警戒本部会議を 7 回開催し、被害状況の把握及び避難所開設、水防団による利根川河川の警戒、家屋被害調査及び罹災証明書の交付、災害ごみ仮置き場設置。台風 21 号については、災害警戒本部会議を 3 回開催し、被害状況の把握及び避難所開設、中田切、利根ニュータウン地区外冠水水害対応、土砂災害警戒、土のう配布、家屋被害調査・罹災証明書の交付、災害ごみ仮置き場設置等の対応を取っている。

問 「どの子ども活かし どの子ども伸ばす」という教育長の考えを具体的に伺う。

答 (教育長) 9 月町議会において、教育長就任時の抱負として挙げた理念であり、子供たち一人一人が夢や希望に向かい努力し、豊かな自己実現を図る教育を推進するものである。そのために、指導者側が全ての子供たち一人一人に活躍の場を意図的に作り、自らの力でその課題を乗り越えることで得た自信が次の原動力となり、その結果として学力や人間性の伸長を図るものである。細やかで正確な児童理解・生徒理解の上で、その子供の持つ能力を伸ばす場を創造することが大事であり、学校長会議の中で私の考えている方策、あるいは目指す具体像等を訴え、各学校での具現化をお願いしている。

問 就学援助制度の認定基準について

答 新しい交付要綱を検討しています

問 子育て応援手当の廃止は、今後の子育てに不安を感じる。

答 (第二子 50 万円、第三子 100 万円の財源の過疎債) 1 億 3,000 万円は返済し続けます。新案は、一子目から授乳服と町商品券で進めるものですが、もっと良い案が出れば考え直します。

問 就学援助制度(貧困家庭対策)の認定基準を広げてはどうか。

答 現在は、町民税所得割非課税世帯が対象ですが、教育委員会の中で支給項目を見直し、交付要綱を検討しています。

井原正光議員

問 土地改良事業は、町づくり総合戦略を網羅した事業で、重要な振興政策だと思うが。

答 当事業は、圃場整備や土地改良施設の新設・管理等です。基盤整備は区画整理や農道整備等を行い、圃場を大区画化し大型機械の導入により効率的な作業体系を確立し、担い手へ集積を行い法人経営体の育成、経営の多角化、ブランド化、新たな雇用先の創出を視野に育成支援を考えています。



問 小中学校適正規模、配置等の進捗状況は

答 今年度内に小学校統合基本方針を公表

石井公一郎議員

問 (1) 小中学校適正配置等調査検討委員会から平成 30 年 10 月に答申が出され 1 年が過ぎています。答申内容では、令和 5 年度を目途に財政負担が少なくて済む布川小学校に統合することが望ましい。この答申を踏まえ、基本方針を策定するならば統合まであと 3 年であり、基本方針の策定が遅れているのではないかと伺います。
(2) 廃校となる小学校施設整備事業の借入残高 2 億 3,000 万円の償還はどうするのか。
(3) 布川小学校に統合した場合の改修内容と事業費について伺います。
(4) 廃校後の各小学校の利活用はどうか。

答 (1) 総合教育会議に提案し、今年度内に小学校統合基本方針を公表したい。学校 P T A、地域住民等との意見交換会等を進めながら具体的な実施計画案の策定も並行して進めていく予定で考えています。
(2) 経過年数が 10 年未満の建物について

は、有償無償を問わず貸与または譲渡した場合は返還の必要がある。財源については、利根町減債基金及び財政調整基金から返還したいと考えています。

(3) 現在まだ作っていません。

(4) 住民の意見、ニーズを参考に、役場の中の関係各課と協議して進めていく。東文間小学校で「キクラゲ」を作る話がある。正式ではないが計画書を上げてくれという段階まで来ている。文間小学校は、地域の運動会、発表会に利用、地域に開放、まだ決定でない。文小学校は健康増進センター、あの地域全部を合わせた大規模なものをイメージしている。

問 産業道路横須賀十字路から利根中入口までの間舗装が非常に傷んでいるが。

答 道路担当課としては、幹線道路としての修繕を進めたいと考えております。

一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は各議員が作成したものです。)

問 災害の伝達にサイレンの活用は
答 どのように活用するか検討する

片 山 啓 議員

問 外国人に対する災害情報の伝達方法は

か検討したい。

答 町ホームページに10ヶ国語の多言語災害マニュアルを掲載しており、自主防災組織の方に災害情報を伝達して頂きたい。

問 ニュータウンの一部地区が冠水し、通行止めが2日間起きた。町では他に4ヶ所水没した所があったようだが対策は

問 防災意識の向上が防災にとって非常に重要であることは周知のことであるが非常に難しい。いかに周知させるか

答 町の雨水排水の最終放流先である新利根川の放流能力の向上が重要であり、県の排水機能と調整池の向上について引き続き要望していく。

答 町としては「広報とね」の防災掲示板や出前講座を活用し周知したい。

問 空き家対策についての現状の対策と税制面での対応策の検討を

問 防災無線による災害情報では限界があり、サイレンによる周知の方法を検討するべきでは

答 空き家の戸数は391戸で管理不十分と思われる空き家に対して、1年を通して現状確認し写真と適正管理の通知による指導を行っている。税制面の対応については、現在のところ考えてはいない。

答 サイレンも有効と思います。どの様なサイレン音やサイレンパターンが適切

議 会 活 動

議 員 活 動

国会及び衆議院議員会館視察

○参加議員：船川・新井・若泉・五十嵐・花嶋・石山・石井・片山・山崎・峯山
令和元年11月5日(火)国会議事堂(衆議院)を特別参観し、衆議院議員会館において下記のテーマについて国の担当者から説明を受けました。

1. 「市街化調整区域の土地利用について」 説明：内閣府 地方創生推進事務局
2. 「廃校の利活用について」 説明：文部科学省 都市局都市整備課
3. 「栄橋の渋滞緩和策と若草大橋の先線の整備について」 説明：国土交通省 道路局



令和元年度 県南町村議会議員大会

○参加議員：全員

令和元年11月7日（木）「阿見町かすみ公民館 多目的ホール」において県南町村議会議員大会が開催されました。大会開催にあたり、持続可能な地域社会の確立を目指して、「地域創生」の実現を目指し一致結束して果敢に行動する旨の大会宣言を採択しました。

また、河内町在住の秋山義継氏による講演を聴講しました。

演題：「少子高齢化における地方振興」
～交通まちづくりの視点から～

講師：拓殖大学大学院 教授
秋山 義継 氏

2015年 拓殖大学 政経学部教授

2017年 東筑紫学園 理事 評議員

地域振興論、経営論、交通論などを専門に多くの著書を執筆。



第5世代（5G）移动通信システム研修

○参加議員：船川・新井・若泉・五十嵐・石山・大越・山崎・峯山

令和元年12月19日（木）神奈川県横須賀市にある「NTTドコモR&Dセンター WHARF」にて、標記研修を行いました。ITの進歩によりあらゆるデータが大容量化するとともに、ビッグ・データの高速通信が求められ5Gが2020年より本格導入される予定です。今後、利根町議会でもICT化を進めるにあたり次世代の通信システムについて研修しました。



第9回議会報告会開催のお知らせ

利根町議会では、町民の皆様が開かれた議会を目指し「議会報告会」を開催しています。議会報告会は、定例会・臨時会の議案審査内容の説明や議会活動状況を町民の皆様へ報告するとともに情報や意見の交換を行う場として開催するものです。

皆様からいただきました議会活動等に対するご意見等については、今後の議会運営等への参考とさせていただきます。

どなたでも参加できますので、皆様のご来場をお待ちしております。事前の申し込みは必要ございません。

▽日 時 令和2年4月18日（土） 午後1時30分～午後4時30分

▽場 所 利根町役場 1階多目的ホール

利根町議会日誌（令和元年10・11・12月）

活動内容	
10月	
1	布川小議場見学
2	文間小議場見学
7	全員協議会
8	いきいき茨城ゆめ国体総合閉会式
9	国民健康保険運営協議会
12	利根フレッシュタウン自治会創立40周年記念式典
14	地方行政等視察研修会（県南町村会）（～16日）
18	第11回利根町自治基本条例検討委員会
20	第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会
21	県南町村議会議長会
24	令和元年度国民健康保険運営協議会委員研修会
25	令和元年第1回4団体連絡会議
〃	龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会
30	令和元年度利根町小学校陸上記録会
11月	
3	第35回利根町文化祭
〃	第12回利根町地場産業フェスティバル
5	国会視察
6	令和元年第2回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会
7	令和元年度県南町村議会議員大会
8	令和元年度第11回利根町老人クラブ連合会演芸大会

活動内容	
11月	
8	全員協議会
11	議会広報編集委員会
13	第33回国保カップゲートボール大会
〃	第63回町村議会議長全国大会
〃	龍ヶ崎地方衛生組合議会視察研修会（～14日）
15	4団体と知事との県政要望に関する懇談会
16	利根ニュータウン自治会創立40周年記念式典
19	茨城県南水道企業団議員及び正副企業長視察研修（～20日）
20	利根町小・中学校音楽を楽しむ会
〃	令和元年度第2回市町村負担金審議委員会
22	令和元年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会定例会
24	利根町町民表彰式
27	議会運営委員会
28	令和元年度利根町建設業協会通常総会・懇親会
29	第12回利根町自治基本条例検討委員会
12月	
1	令和元年度取手地区地域安全運動推進大会
3	令和元年第4回議会定例会（～11日）
18	議会運営委員会
19	第5世代（5G）移動通信システム研修会
21	トネマチ冬まつり
25	令和元年第2回議会臨時会

お知らせ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

令和元年第4回定例会の傍聴者数は、延べ61名でした。

次回の定例会は令和2年3月2日（月）から開催する予定です。

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町公式ホームページ（<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>）でも見られます。